

広報やちよ Yachiyo

2021年5月号 No.739



4月7日、町内の5つの小学校で入学式が行われました。今年度町内の小学校に入学する児童は173人。安静小学校では、28人の新1年生が小学生に仲間入りしました。

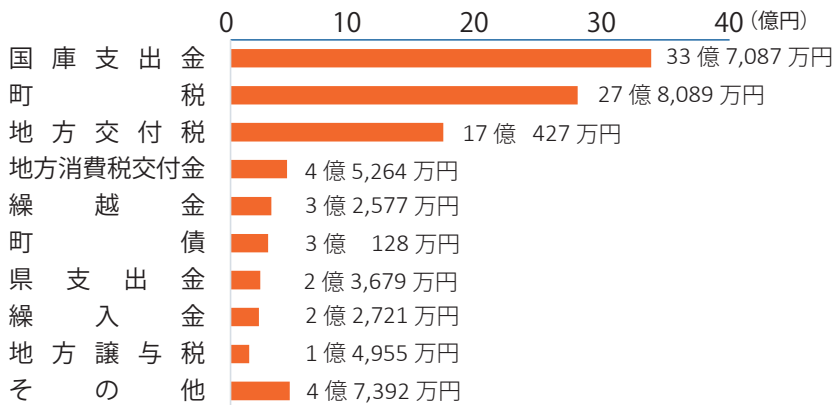
主な内容

- ◎令和2年度予算の執行状況・・・2ページ
- ◎議会だより3月定例会・・・14～21ページ

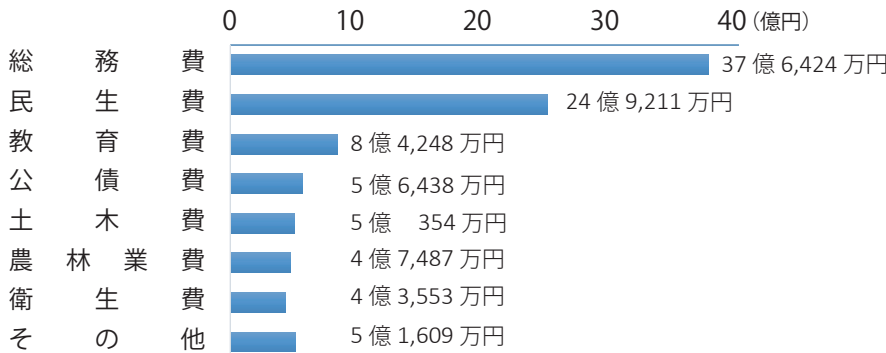
一般会計

予算額 107 億 4,788 万円

○歳入（収入済額）100 億 2,319 万円（執行率 93.3%）



○歳出（支出済額）95 億 9,324 万円（執行率 89.3%）



町では、皆さんに町のお金かどのように使われているか知っていただくため、予算概要や決算などを公表しています。本号では、令和2年度（令和3年3月31日現在）予算の執行状況についてお知らせします。町の会計には出納整理期間があり、4月1日から5月31日までお金の出し入れをします。最終的には、この数値をもとに決算を取りまとめ最終決算の数値として公表します。

※本文及び図表などは、千の位を四捨五入しています。合計などの数値に若干の誤差が生じることがあります。

令和2年度予算の執行状況

特別会計

※町が特定の事業を行う場合、一般会計と区分して経理するものです。

会計別	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	30 億 8,192 万円	27 億 1,110 万円	88.0%	25 億 9,329 万円	84.1%
後期高齢者	2 億 2,916 万円	2 億 2,875 万円	99.8%	2 億 93 万円	87.7%
介護保険	18 億 5,085 万円	18 億 2,299 万円	98.5%	15 億 8,718 万円	85.8%
中央土地区画	8,921 万円	8,558 万円	95.9%	7,656 万円	85.8%
農業集落排水	3 億 1,176 万円	2 億 9,831 万円	95.7%	2 億 6,074 万円	83.6%
下水道	4 億 5,956 万円	3 億 6,732 万円	79.9%	4 億 1,494 万円	90.3%
合計	60 億 2,245 万円	55 億 1,405 万円	91.6%	51 億 3,364 万円	85.2%

水道事業会計

区分	予算額	執行額	執行率
収益的収入	5 億 538 万円	4 億 9,767 万円	98.5%
収益的支出	3 億 6,933 万円	2 億 667 万円	56.0%
資本的収入	0 円	0 円	-
資本的支出	8,286 万円	5,311 万円	64.1%

町有財産・基金の状況

・土地	687,170m ² （道路、河川は含まない）
・建物	68,200m ²
・基金	31 億 4,271 万円

町民1人・1世帯当たりの状況

町民1人が納めた町税	12 万 8,442 円
1世帯が納めた町税	35 万 5,885 円
町民1人に使われた予算（一般会計）	44 万 3,085 円
1世帯に使われた予算（一般会計）	122 万 7,699 円

問い合わせ

財務課財政係（内線 3120）

町債現在高

120 億 8,960 万円

（特別会計を含む）

内訳

一般会計

70 億 4,940 万円

（内 臨時財政対策債
39 億 8,660 万円）

中央土地区画整理事業会計

3 億 154 万円

農業集落排水事業会計

21 億 4,350 万円

下水道事業会計

24 億 7,208 万円

水道事業会計

1 億 2,308 万円



ふるさとと納税実績報告

令和2年度は全国約1万5000人の皆さまから、1億7000万円を超えるご寄附をいただきました。

■寄附目的内訳



町にお任せ
75,435千円
(6,305件)



福祉関連
42,765千円
(3,733件)



協働関連
1,046千円
(86件)



教育関連
27,928千円
(2,445件)

生活環境関連
9,184千円
(778件)

産業関連
18,337千円
(1,606件)

寄附金額総計
174,695千円

寄附件数総計
14,953件

ふるさとと納税課を新設しました

「小さくてもキラリと光る」まちづくりの実現に向けて自主財源確保を進めるため、秘書公室内に「ふるさとと納税課」を新設しました。八千代町のおいしい農産物をはじめとする魅力ある返礼品をたくさん取り揃えて「ふるさと八千代町」を全国に向け発信していきます。

八千代町ふるさとと納税の推進にご協力ください

ふるさと納税は、寄附金の使い道を自分で選ぶことができ、寄附することで税額控除や寄附した地域の特産品を受け取ることができます。地場産業の活性化やイメージアップのため、町外にお住まいの親族や知人、友人の方に八千代町への応援を呼びかけてください。

自慢の商品を返礼品として全国へ！

ふるさと納税をより一層推進するためには、返礼品を提供していただける事業者の方の協力が不可欠です。返礼品は、町内で栽培、製造、加工、販売等されているもので、町のイメージアップにつながるものが対象です。ぜひ、自慢の商品やサービスを全国にPRしてみませんか？興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ
ふるさと納税課ふるさと納税推進係
(内線 3610)

小さくてもキラリと輝くみんなのまちづくりのために ～令和3年度行政区長・副区長合同会議を開催～

4月7日（水）～13日（火）に小学校区ごとに開催された行政区長・副区長合同会議で、新行政区長・副区長に委嘱状が交付されました。

令和3年度行政区長・副区長一覧

行政区	区長名	副区長名	行政区	区長名	副区長名
仁江戸東	○村松道夫	中島晴夫	瀬戸井	高嶋芳雄	生井光男
仁江戸西	高野秀夫	高野守			小野里清
栗野	中川忠之	中川昇	兵庫沼端	渡辺敏光	照内篤
片角	生井和巳	中島薫	前田	中山誠	小林誠
中野	古沢豊	稲葉利助	高野	沼田光一	木村豊
苅橋	坂従実	坂従正実	伊勢山	上野林作	岩田信廣
東大山	大山正史	倉持次男	根ノ谷	大久保正敏	上竹文夫
太田	赤塚源祐	赤塚一男	菅谷西	山崎幸一	石塚誠一郎
若	小島高司	吉村修	西大山	飯島英男	幸田泉
沼森	中山定	小竹勝馬	塩本	安田忠司	小川良治
貝谷	濱名進	鈴木完造			大森尚樹
川尻	岡田昭夫	増渕武志	下山川	高崎隆	照内久
今里	鈴木啓司	長瀬晴男	粕礼	菊義光	小田昇
本郷	中山静夫	小竹剛	本田	宮本邦雄	大里真弘
落田	谷田部裕	清水孝造	前山	野口真起	野口彰
東落田	◎青木良夫	青木和男	松山	宮本敏行	大柳和夫
新地	坂従康雄	中嶋一男	天王木番田	宮本忠雄	大里仁一
福岡	坂野正美	木村幸夫	築越六軒	高塚孝二	石垣康意
栗山	湯本義己	岡本隆夫	二ツ釜	大柳浩一	大里恒夫
尾崎	秋葉昌延	小川武夫	道前六保	大里君子	松村勝司
大間木	堤進	関永友弘	平塚新田	河口智	河口彰
芦ヶ谷新田	小川久夫	岩本嗣夫	水口	○斉藤実	北野孝
舟戸	秋葉康雄	大久保文雄	松本	生井隆	◎水垣英夫
仲坪	中村善一	生井正光	久下田	塚田清	太田常明
山ノ神	高橋富士男	金子重敏	新井	古澤栄	井上文彦
神山	染野守	大里一男	八町	杉田健治	杉田政夫
磯	佐藤慎治	岩坂誠一	袋	中山茂	中山晴夫
村貫東	金子博	○内海憲	野爪	大久保昭司	湯本栄
村貫西	内海秀貴	相澤義夫	坪井	野村浩	宮田一司
佐野東	西村光	西村秀司	高崎	中久喜春樹	○渡辺勝男
佐野西	○爲我井三郎	爲我井仁司	大渡戸	荒木哲也	宮本保
※◎は区長親和会会長、副区長会会長 ○は区長親和会副会長、副区長会副会長			大里	○山中康雄	彼ノ矢健一
			小屋	塚越栄一	守弘

令和2年度選挙人名簿抄本の閲覧状況 図 総務課行政管理係（内線 3310）

公職選挙法第28条の4第7項に規定する選挙人名簿抄本の閲覧状況の公表について、令和2年度は閲覧の申し出はありませんでした。

令和2年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況

令和2年度における情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況をお知らせします。

区分	実施機関	請求件数	公開（開示）した情報の内訳			不服申立件数
			公開件数	一部公開件数	非公開件数	
情報公開	町長	4	2	2	0	0
	議会	0	0	0	0	0
	教育委員会	1	0	1	0	0
	選挙管理委員会	0	0	0	0	0
個人情報	町長	0	0	0	0	0



人事異動

4月1日付けで、町職員および小中学校職員の人事異動がありました。

役場（）内前職

※異動は管理職のみ掲載しています。

○退職（3月31日付け）

- 渡辺孝志（総務部長） □ 樋口敏枝（長寿支援課長補佐兼地域包括支援センター係長）
- 丸山晴美（健康増進課長補佐） □ 中里宏貴（都市建設課主任） □ 舟橋千尋（国保年金課主事）

○異動（4月1日付け）

- ◆ **秘書公室**
- 公室長／宮本克典（都市建

設課長）

- **秘書課** □ 課長／飯ヶ谷智巳（福祉課長）
- **ふるさと納税課** □ 課長／鈴木衛（税務課長）

◆ 総務部

- 部長／大里斉（保健福祉部長）

- **税務課** □ 課長／古沢朗紀（産業振興課長）

◆ 保健福祉部

- 部長／生井好雄（秘書公室長）

- **福祉課** □ 課長／市村隆男（秘書課長補佐兼政策秘書係長）
- **国保年金課** □ 課長／永瀬修（国保年金課長補佐兼保険係長）

◆ 産業建設部

- **産業振興課** □ 課長／大林伸光（まちづくり推進課長補佐兼総合戦略室長）

- **都市建設課** □ 課長／宮本正巳（環境対策課長）

- **環境対策課** □ 課長／秋葉通明（長寿支援課長補佐兼介護保険係長兼介護管理係長）

○新規採用

- 長寿支援課主幹／小菅由恵
- 環境対策課主任／飯田美穂
- 都市建設課主事／霜田優樹

- 税務課主事／ハルヴォーソン淳美 □ 消防交通課主事／藤木大地 □ 戸籍住民課主事／高久真衣



今年度新規採用された職員

学 校

○退職（3月31日付け）

- 荒巻英栄（西豊田小学校長）

- 海老澤法子（西豊田小係長） □ 草間雅彦（安静小教諭） □ 横内俊仁（安静小教諭） □ 中山直美（中結城小教諭） □ 上條弥生（下結城小教諭）

○転出（3月31日付け）

- **西豊田小** □ 教諭／須田瑞代（豊里中）
- **安静小** □ 教諭／金子寿江（中川小）

- **中結城小** □ 教諭／小島昌（桃山学園教頭） □ 教諭／小貫律子（関城西小） □ 教諭／為貝真由美（下館小） □ 栄養教諭／栗島いづみ（水海道西中）

- **下結城小** □ 教頭／計良明美（菅生小） □ 教諭／泉朋幸（東部中）

- **東中** □ 教頭／小堀勝広（下館北中） □ 教諭／野尻知子（岡田小教頭） □ 教諭／渡辺学（城南小） □ 教諭／松葉薫（古河一中）

- **八千代一中** □ 教諭／石澤功（絹川小教頭） □ 教諭／張替元士（境一中） □ 養護教諭／天津千枝（下館中） □ 係長／野本隆史（七郷小）

- **八千代町教育委員会** □ 指導主事／田神昭（三和北中校長）

○転入（4月1日付け）

- **西豊田小** □ 校長／安藤一彦（豊田小） □ 教諭／星光咲（新規採用） □ 主事／皆川秀（新規採用）

- **安静小** □ 教諭／関口克英（境一中） □ 教諭／大里美紗姫（大村小）

- **中結城小** □ 教諭／稲川ひろみ（大宝小） □ 教諭／土橋美由紀（江川北小） □ 教諭／青木悠喜（森戸小） □ 栄養教諭／石間知佳（新規採用） □ 講師／カスカベジマシユ（新規採用）

- **下結城小** □ 教頭／西野いづみ（豊加美小） □ 教諭／増淵晶（新規採用）

- **東中** □ 教頭／瀬出井啓（東部中） □ 教諭／田沼一浩（古河二中） □ 教諭／野澤宏之（大和中） □ 教諭／篠崎光司（新規採用） □ 教諭／大塚菜々子（新規採用）

- **八千代一中** □ 教諭／齊藤健太（新規採用） □ 教諭／崎央記（新規採用） □ 教諭／渡辺きよ美（新規採用） □ 養護教諭／高野朋子（下妻中） □ 係長／稲葉郁恵（関城中）

- **八千代町教育委員会** □ 指導主事／石井美津子（古河中央小）

令和3年度八千代町消防団役員

(敬称略)

職名	氏名	行政区
団長	沢木清司	高野
副団長	渡邊利明	久下田
副団長	沢木里支	高野
指導長	生井英公	佐野東
指導員	杉田敏博	高野
指導員	岩田大	太田
第1分団長	中川俊幸	栗野
第2分団長	赤塚智史	太田
第3分団長	廣瀬秀月	瀬戸井
第4分団長	内海正人	村貫東
第5分団長	高塚正勝	本田
第6分団長	片平徹	久下田
第7分団長	小菅哲也	高野

令和3年度八千代町消防団辞令交付式開催

～小菅団長が勇退 後任には沢木団長が就任～

令和3年度八千代町消防団辞令交付式が、3月28日に中央公民館大ホールで開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を本部長や分団長のみとした規模縮小での開催となりました。平成26年から7年間消防団長を務めた小菅康司団長が勇退し、沢木清司副団長が団長に昇格しました。あいさつで野村町長は「小菅団長には、長い間町消防にご尽力いただき、ありがとうございます。沢木団長をはじめとして新たに団員になられた皆さんのご活躍を期待しています」と述べました。



新任団員に辞令を交付する
沢木新団長



退職団員に辞令を交付する
小菅団長

令和2年度 八千代町総合表彰式

3月18日、町の発展に多大な貢献をされた方を表彰する八千代町総合表彰式が役場大会議室で行われました。新型コロナウイルス感染予防対策として出席者を代表者12人に限定し、規模を縮小しての開催となりました。今回表彰されたのは、表彰と感謝の部を合わせて109人と2社です。(敬称略・順不同)

《表彰の部》

【町長】

(故) 谷中聰(松本)

【教育委員会委員長】

野口晴江(松本)

【行政区長】

古橋清成(若) 高橋一義(沼森)
小竹弘敏(本郷) 水書正義(東
路田) 木村光男(福岡) 廣瀬賢一
(瀬戸井) 小林一郎(前田) 小川
好和(根ノ谷) 爲我井勇(西大
山) 古谷定雄(本田) 古谷博(道
前六保) 湯本富雄(久下田) 飯
田繁夫(新井) 杉田昭廣(八町)
島田清晴(高崎) 中山達男(大
渡戸) 高島忠之(小屋)

【行政副区長】

小沼佳雄(村貫東) 青木幹雄(根
ノ谷)

【行政相談委員】

川田晴夫(高野)

【統計調査員】

埋田幸子(道前六保)

【人権擁護委員】

関好太郎(新地)

【食生活改善推進員】

大久保勝子(野爪) 大久保保子(野
爪)

《感謝の部》

【行政区長】

野村誠彦(仁江戸西) 佐藤一夫(栗
野) 廣瀬英勝(片角) 稲葉実(中野)

大山邦光(東大山) 高田保典(太
田) 古澤辰雄(川尻) 橋本光夫(今
里) 小口邦夫(路田) 鈴木茂(新地)
藤木正司(栗山) 湯本昌夫(栗山)
小祝正吉(尾崎) 堤弘(大間木)
中村進一(芦ヶ谷新田) 大久保
栄治(舟戸) 下山田一夫(山ノ神)
染野一男(神山) 金子武志(磯)
内海幸司(村貫東) 前野主税(村
貫西) 爲我井孝一(兵庫・沼端)
稲村信義(伊勢山) 青木宣夫(塩
本) 照内澄夫(粕礼) 森由幸(前
山) 柴久喜真(松山) 野村幸雄(天
王木番田) 坂入盛夫(築越六軒)
宮本文隆(二ツ釜) 黒川博(袋)
湯本満(野爪) 宮田英一(坪井)
阿久津信一(大里)

【行政副区長】

高野健一(仁江戸東) 野村和男(仁
江戸西) 中島文男(栗野) 廣瀬克
夫(片角) 黒川照男(中野) 諏
訪信三(苅橋) 大山賢一(東大山)
上野孝之(太田) 高谷一博(若)
中山継男(貝谷) 保科忠男(川尻)
鈴木長男(今里) 堤良和(路田)
堤生一(東路田) 相田両市(新地)
秋葉稔(尾崎) 堤伸男(大間木)
岡田静(芦ヶ谷新田) 平岡一衛(舟
戸) 川村孝(仲坪) 中里郁夫(山
ノ神) 染野眞市(神山) 青木馨
(磯) 竹垣武司(村貫西) 爲我井
幸二(佐野東) 藤本榮一(瀬戸井)
上野武夫(伊勢山) 大久保光正

(菅谷西) 安田恒夫(塩本) 小谷
信一(塩本) 石嶋一夫(下山川)
照内清司(粕礼) 坂入洋光(前山)
弦巻直人(松山) 森恒夫(天王
木番田) 峯孝幸(築越六軒) 萩
野谷哲男(二ツ釜) 阿久津好男
(水口) 枝茂(袋) 中山健(野爪)
谷中勝(坪井) 柴一郎(大里)

【土地区画整理事業第1工区審議会委員】

高嶋正雄(高野) 生井敏雄(高野)

【食生活改善推進員】

大里弘子(道前六保) 霜田直美(道
前六保)

【町へ多額の寄付】

株式会社TKC(宇都宮市) 小島
富子(横浜市) 宮田守(結城市)
高塚建設工業株式会社(八千代
町)

【町内小学校へ手作りマスクの寄贈】

鈴木きみい(村貫西)



マイナンバーカード交付とマイナポイント 申し込みの休日窓口を開設します



問：戸籍住民課
住民係（内線 1120）

マイナンバーカードの交付通知は届いたけれどまだ受け取っていない方、マイナポイントの申し込みをしたけれどまだしていない方、この機会をぜひご利用ください。（マイナンバーカードは、交付通知書に記載された期限を過ぎていても受け取ることができます。）

	マイナンバーカード交付窓口	マイナポイント申し込み窓口
開設日時	5月9日（日）、6月13日（日）、7月11日（日） 午前9時～午後4時30分	
場所	戸籍住民課	
事前予約	月曜日～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後4時30分	不要
手続きに必要なもの	①交付通知一式 （郵送で届いたもの） ②通知カード ③印鑑 ④本人確認書類 （運転免許証、旅券など） ⑤住民基本台帳カード （お持ちの方のみ） ※必ず本人がお越しください。15歳未満の方は法定代理人と一緒にお願いします。	①マイナンバーカード ②決済サービスのID／セキュリティコード （決済サービスによっては、事前登録が必要な場合があります。また、窓口では一部取り扱いできない決済サービスがあります。） ※マイナンバーカードの受け取りがすでにお済みの方、マイナンバーカードを4月末までに申請されている方が対象となります。

※8月以降も毎月第2日曜日に窓口を開設する予定です。詳細は町ホームページをご確認ください。

軽自動車税（種別割）の減免制度



問：税務課
資産税係（内線 1510）

心身に障がいのある方の移動のために利用する軽自動車について、一定の要件を満たす場合、申請によって軽自動車税（種別割）を減免する制度があります。対象となる方は期限内に申請をお願いします。

なお、減免の対象となる軽自動車は、障がい者の方1人につき1台に限ります。また、県の自動車税（種別割）の減免を受けている場合、減免の対象にはなりません。

※納税通知書は5月14日（金）に発送予定ですが、同じ世帯の方でも通知書が同日に届かない場合があります。あらかじめご了承ください。

申請期限	5月31日（月）
持ち物	○身体障がい者（療育）手帳 ○運転免許証 ○印鑑（認印可） ○納付書 ○マイナンバーカードまたは通知カード



左から生井さん、野村町長、西山会長、高嶋さん

茨城八千代ライオンズクラブから町に寄附
 3月17日、茨城八千代ライオンズクラブ（西山勉会長）が町に30万円を寄附しました。当日は会を代表して、西山会長と高嶋幸夫さん、生井正行さんが来庁。「新型コロナウイルス関連の対策に有効に使ってほしい」と話す西山さんに、野村町長は「大変ありがたい。町民の皆さまのために、大切に使用させていただきます」と感謝を述べました。



iPhone 版



Android 版

叙勲 瑞宝双光章を受賞

学校薬剤師として教室等の環境維持に貢献

3月10日、榎本一郎さん（本田）が高齢者叙勲で瑞宝双光章を受賞し、榎本さん宅で受賞伝達が行われました。榎本さんは長きに渡り学校薬剤師として務め、教室の環境衛生の維持等に貢献しました。一郎さんは2月25日に亡くなったため、長男の哲朗さんが代理で伝達を受けました。

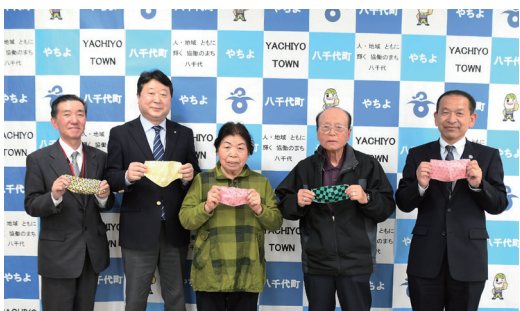


代理で伝達を受けた長男の哲朗さん

小学校の児童・教職員に向けて

子どもたちのためにマスクを寄贈

3月11日、鈴木きみいさん（村貫西）から町内の全小学校に手作りマスクが寄贈されました。鈴木さんは2カ月かけて作った1245枚のマスクを荒巻英栄校長会長（西豊田小）へ手渡ししました。また、4月5日に新1年生用にと手作りマスクを193枚寄贈されました。



左から荒巻校長、野村町長、鈴木さん夫妻、赤松教育長

外国人との共生のために

女性農業士との農政懇談会を開催



農政懇談会の様子

3月17日、外国人技能実習生についての意見交換を目的として、町と女性農業士との農政懇談会が開催されました。当日は、実習生と農業に携わる町内の女性農業士5人が参加し、新型コロナウイルス感染症の影響を含めた実習生の現状について活発な意見交換が行われました。

子どもたちの安全安心のために

常陽銀行が新小学1年生に防犯ブザーを寄贈



左から野村町長、菊地支店長、赤松教育長

3月25日、(株)常陽銀行八千代支店から町内の新小学1年生の皆さんに防犯ブザーが寄贈されました。菊地功二支店長から、野村町長と赤松教育長に180個の防犯ブザーが手渡され、赤松教育長は「子どもたちが安心して登下校できるのでありがたいです」と感謝を述べました。

子どもたちの学習を支援

八千代一中へテレビを寄贈



左から赤松教育長、高橋校長、川村会長、菊地支店長

3月30日、(株)川村産業（川村幸子代表取締役）が常陽銀行の未来の夢応援事業を活用し、八千代第一中学校（高橋長男校長）にテレビ1台を寄贈しました。川村産業の川村孝会長は「母校に貢献できて嬉しく思います」と話し、高橋校長は「大切に使用させていただきます」と感謝を述べました。

これからのまちづくりのために

マスタープランの改定案の答申書を提出



野村町長に答申書を提出する生井会長（右）

4月7日、八千代町都市計画審議会（生井和巳会長）から野村町長へ、八千代町都市計画マスタープランの改定案についての答申書が提出されました。当日は、役場町長室で生井会長から答申書が手渡され、野村町長は「今後のまちづくりの参考にさせていただきます」と話しました。

スポーツ大会の結果

(敬称略)

■第 68 回八千代町グラウンド・ゴルフ定期大会

〔と き〕 3月9日(火)
〔と ころ〕 八千代町民公園
〔主 催〕 八千代町体育協会
〔主な結果〕

男子の部

優 勝 金子次雄(健友会)
準優勝 小口幸男(若)
第3位 岩崎茂次(FGG)
第4位 菊敏男(FGG)
第5位 諏訪兼四郎(さくら)

女子の部

優 勝 鈴木きみい(TGG)
準優勝 加藤絹子(TGG)
第3位 佐藤久子(TGG)
第4位 湯本よし子(さくら)
第5位 久保谷利子(FGG)

■第 38 回茨城県 YONEX 全学年シングルス大会

〔と き〕 3月20日(土)
〔と ころ〕 日立市池の川さくらアリーナ
〔主 催〕 茨城県小学生バドミントン連盟
〔主な結果〕

4年男子シングルの部
第3位 飯田大翔
4年女子シングルの部
第3位 木瀬颯希

■第 9 回茨城県小学生 GOSEN ダブルス大会

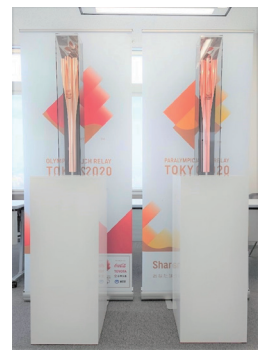
〔と き〕 3月27日(土)
〔と ころ〕 筑西市下館総合体育館
〔主 催〕 茨城県小学生バドミントン連盟
〔主な結果〕

5年女子ダブルスの部
準優勝 木瀬颯希・古澤彩乃 組

東京 2020 オリンピック聖火リレートーチツアー in IBARAKI ～総合体育館で聖火リレーのトーチを展示します～

茨城県では、東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーで使われるトーチの巡回展示を実施しています。桜の花をモチーフにしたトーチは、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材を再利用しており、アルミ押出成形という新幹線の製造にも使われている技術を用いて継ぎ目のないものとなっています。聖火リレーで全国各地を巡るトーチを身近で見ることが出来る機会です。ぜひご来場ください。

展示日時：5月23日(日) 午前8時30分～午後10時
展示場所：総合体育館エントランスホール



広告

相続・遺言・家族信託 無料相談会
5/9(日)・5/22(土)・6/6(日)・6/19(土)
※都合により変更となる場合がございますので、ご了承ください。
☎0296-48-9107
(完全予約制につき、お気軽にご連絡ください)
会場：結城郡八千代町菅谷1178-1
担当：司法書士・行政書士 太田亮介
八千代町 相続 検索
http://www.ohita-office.jp/

広告

常総市・坂東市・下妻市・桜川市
結城市・結城郡八千代町・筑西市 不動産専門店
中古住宅 売却相談 無料査定
そのまま 買います!! 片付け不要
イエステーション 常総店 常総市水海道宝町 2705
TEL.0297-21-9577
※どんなに古い空家でもご相談ください。

広告募集

広報やちよに広告を掲載しませんか?

■掲載料金
1 枠 縦 45.5mm × 横 175mm 1 回 10,000 円
1/2 枠 縦 45.5mm × 横 85mm 1 回 5,000 円

■申込方法など詳しくは
秘書課広報・シティプロモーション係
Tel 0296-48-1111 (内線 3510)

広告

シロアリ駆除

見積・調査 無料
1匹みかけたら 100万匹はいるかも!?
シロアリチェック
シロアリ駆除の手順
新築から5年以上経ったら要注意!!
～薬剤の持続効果は約5年です～
土:日:祝もお伺いします。

- 室外にウッドデッキがある
- 柱のすき間から羽アリが出てきた
- 畳や床にすきまやしみがあがる
- 給排水から水漏れがある
- 天井に雨漏り、しみがある
- 雨どいの水が直接地面に流れている
- 植木の添え木や木の柵が建物の近くにある

①調査・見積り(被害状況を確認し、作業内容をご提案)
②薬剤散布(安全でニオイがない薬剤を使用し、防かど剤も無料で混合)
③5年間保証付き(期間中は再作業サービス、修費補償付き)

DUSKIN 喜びのタネをまこう
お問い合わせは/(月～金曜) 8:30～17:00
ダスキン 古河南支店 古河市中田1276-1
0280-48-4891
www.koga-duskin.jp

大好きな人

つか だ そう ま
塚 田 蒼 天 さん (川西小6年)
たけし
武 さん (父)



大好きな人

ぼくは、いつも野球を教えてくださいのお父さんが大好きです。練習の時は、ボールの投げ方やボールの打ち方、ボールのとおり方やノックを教えてくださいたり、アドバイスをしてくれるお父さん。試合の時はコーチとして応援してくれたり、声をかけてリラックスさせてくれるお父さん。ぼくは、そんなお父さんが大好きです。いつまでもそんな優しいお父さんでいてほしいと思います。そしてぼくもそんなお父さんになりたいです。やさしくていろいろなことを教えてくださいのお父さんが本当に大好きです。なので、これからいろいろな教えてほしいと思います。そしてぼくが大人になってもずっとお父さんとキャッチボールをしたいです。

大好きなお父さん

やらよ文芸

俳句 | 八千代文芸俳句会選

転ぶたび大きくなる子花菜道 大里 山中康雄

鎮魂のサイレン鳴るや春の風 塩本 田村みつる

草餅に大地の恵み丸めけり 小屋 石島和男

復興の土手にたんぽぽ摘みし和子 菅谷 中山啓子

合唱曲「パプリカ」連れし春の風 小屋 倉持幸子

バス停のうすれし文字や日脚伸ぶ 松本 野口まさ子

千年の春眠覚めし大地踏む 菅谷 照内美代子

短歌

桜散る散歩の頬にそっと触れ 花の絨毯へ舞いて落ち行く 大戸新田 山本好子

若き頃回り道して行ったとこ 今ほ道路で賑い街に 塩本 小倉俊雄

けんちんの母の味から妻の味 変わり幾年指折る朝餉 太田 山口正明

花一輪少女に手折りし羊飼い 言葉を知らぬことのかなしさ 若 仲内真弓

♡笑顔がいいね！



せき ゆな
関 優来ちゃん
令和元年7月10日生まれ (高崎)

食べる事・歌う事が好きなゆなちゃん。ひょうきん者で、いつも家族みんなを笑顔にしてくれます。これからもお兄ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね♡

父 和樹さん
母 由紀さん



ふるほし せいや
古橋 聖也ちゃん
平成27年7月7日生まれ (若)

とってもわんぱくな聖也くん。恐竜とゴジラが大好きでいつもものまねをして家族を楽しませてくれます。いつまでもみんなのムードメーカーでいてね。

父 聖さん
母 いづみさん

インタビュー

おのさと りょう
小野里 綾 さん
 (菅谷西)

- 多肉植物の魅力にはまり、趣味で
- 育てマルシェなどにも参加してい
- ます。



小野里さんインスタグラム
 Funny_Bunny

町民の皆さまを
 ご紹介していきます！



Q 多肉植物の魅力は何だと思いますか？
A 癒しを与えてくれることですかね。姿形が可愛いのももちろんですが、自分の育て方次第で様々な姿を見せてくれることも魅力の一つです。植える鉢の性質や土の配合でも成長の度合いが変わるので、

Q 多肉植物を育て始めたきっかけは？
A 2〜3年前に娘がキャンプで多肉植物をもらって来たことがきっかけです。元々植物が好きだったこともあり、自分が手入れをすることで日々成長していく姿を見て、とても可愛らしく感じました。そこから徐々に増やしていき、今では180〜190鉢ほど育てています。

Q 今後の夢はありますか？
A いつか大きい温室の建物を建て、そこで沢山の多肉植物を育ててみたいです。

※多肉植物とは…肉厚な茎や葉に水を貯めることのできる植物の総称で、乾燥地帯が主な原産地です。

Q 普段はどのように過ごしていますか？
A 自動車部品工場で働きながら、休日は多肉植物の手入れをして、子どもたちと楽しくお家時間を過ごしています。また、県内で開催されるマルシェを中心に多肉植物を家族で出品しに行ったりすることもあります。

一つひとつ試し、手探りで試行錯誤しながら育てています。まるで子育てのような奥深さを感じています。



町長コラム vol. 7

外国人との共生について vol. 2

先月に引き続き、「外国人との共生」となります。この問題が、少子・高齢、人口減少と密接な関係にあることは、国の動向や八千代町の農業の現状からも明らかであります。厚生労働省の「外国人技能実習生の現状・課題等について」という資料には、技能実習の目的は「技能移転を通じた開発途上国への国際協力」と書かれていますので、八千代町の農家は国際協力という日本の重要な役割を果たしているということになります。

先ごろ、実習生を預かる農家の奥様、つまり、相撲部屋でいう「おかみさん」にお集まりいただきまして、外国人との関わりについての自由な意見交換会を行いました。「素直で一生懸命取り組んでいるし、外国人の労働力がなければ経営が困難である」との意見でしたが、やはり、言葉や文化、生活習慣の違いは大きいという考えがあるようでした。また、制度に対しても、3年間ではやっと一人前の仕事が

できるようになる程度であり、雇用者の立場としては「もったいないし残念である」とし、実習生もさらに長い滞在を望んでいるということでした。

一方で、当町には実習生以外にも外国人がたくさん住んでいますが、一部の人間による犯罪や不法滞在、行方不明者等の問題が生じていることも現実であります。最近では、家畜の盗難に関与していたというニュースもありました。外国人との共生について大事なことは、交流の基本ではありますが「お互いを知る」ということではないかと思えます。

町としましては、言葉の障害を和らげる対策として「日本語教室の開設」や文化について学び知るための「交流の場」を設置したい考えであります。

帰国の際、日本という国の中に「yachiyo」という小さな町があり、素朴な田園風景と人情味のある人々が暮らしていると、海外に知れ渡ることには大きな意義のあることではないでしょうか。

お知らせ

シルバリーハビリ体操 教室開催のお知らせ

介護予防のためのリハビリ
体操教室を開催します。

日時 ①5月10日(月)、6
月7日(月) 午前10時～11時

②5月21日(金)、6月18日(金)
午後1時30分～2時30分

場所 ①保健センター②中央
公民館

対象者 町内在住の60歳以上
の方

募集人数 各日15人※先着順

申込方法 電話または窓口
☎長寿支援課高齢福祉係
(内線1210)

5月10日から16日は 「愛鳥週間」です

「野鳥を大切にし、自然を
守っていこう」という心の輪
を広げる愛鳥週間の普及啓発
事業として、猟友会鬼怒支部
八千代分会による「実のなる
木配布事業」を実施します。
野鳥が好むブルーベリーの苗
木を無料で配布しますのでご
来場ください。

日時 5月16日(日) 午前10
時～(なくなり次第終了)
場所 旬彩・やちよ農産物
八千代直売所
☎産業振興課農政係
(内線2240)

就職すると決めたあな たを応援します！

就職についての悩みや不安
を相談してみませんか？

日時 5月20日(木) 午後2
時～4時

場所 中央公民館1階会議室

対象者 就職の悩みを抱える
15歳から49歳までの方、また
はその保護者・関係者

内容 就職の悩み解消セミ
ナー、面接練習など

参加費 無料

申込期限 5月19日(水)

☎いばらき県西若者サポート
ステーション
TEL 0296・54・6012

こころの健康相談

ストレスを抱えて元気のな
い方、カウンセラーが悩みの
相談に応じます。

日時 5月28日(金) 午後1
時30分～4時

令和3年度八千代町高収益作物導入支援事業／農産物ブランド力強化支援事業

高収益が期待される園芸作物の導入や、八千代町産農産物のブランド力を高めるための特産品
開発を支援することを目的としています。

八千代町高収益作物導入支援事業

- 【事業主体】 八千代町人・農地プランに位置付けられ
ている農業者・団体等(認定農業者等)
- 【補助額】 1/2以内(補助上限50万円)
- 【要件】 令和3年4月1日現在、JA常総ひかり
八千代地区において販売実績が年額100
万円以下の園芸作物を導入する事業
- 【事業内容】 ①生産資材等導入支援
(種苗費用または生産流通資材費用等)
②人材育成支援
(栽培技術習得に要する費用等)
③生産機械等導入支援
(収穫等に係る農業機械のリース費用等)

八千代町農産物ブランド力強化支援事業

- 【事業主体】 町内に住所を置く認定農業者、食品製
造販売業者等
- 【補助額】 1/2以内(補助上限50万円)
- 【要件】 八千代町産農産物を利用した加工品の
開発および販売までを実施する事業
- 【事業内容】 ①開発改良支援
(新たな加工品の開発・改良等)
②人材育成支援
(加工・調理等の技術習得や資格取得)
③流通販路開拓支援
(市場調査およびPR活動等)
④販売促進支援
(加工品の販売促進等)
⑤備品購入支援
(簡易な機械および什器等の購入等)

○申込方法 事業計画書に必要事項を記入のうえ、産業振興課へ直接申し込み

○申込期限 5月28日(金)

※補助金の交付は、連続する3年度内において3回までとします。

※詳細は町ホームページに掲載してあります。(事業計画書はホームページからダウンロードできます)

※予算を超える申し込みがあった場合は、予算の範囲内での補助となります。

問い合わせ

産業振興課農業振興係(内線2230)

5月の納税等

納期限内に納付をお願いします。

軽自動車税(種別割)
【全期】

納期限は5月31日(月)です

☎ 税 務 課 (内線 1530)

自動車税は、毎年4月1日現在の所有者の方等に課税されます。納税通知書が届いたら、5月31日(月)までに納めましょう。金融機関・郵便局・コンビニのほかヤフーサイトからクレジットカード納付(5月31日までの利用に限る)もできます。なお、心身に障害のある方で、一定の要件を満たす場合は、申請により自動車税を減免する制度があります。詳しくはお問い合わせください。

自動車税は納期限までに納めましょう

場所 保健センター
相談料 無料
申込方法 前日までに電話で申し込み(完全予約制)
☎ 保健センター
TEL 0296・48・1955

町税等の滞納整理を実施します

町税等は、町民の方に対してのさまざまな行政サービスを提供するうえで欠くことのできない貴重な自主財源です。大多数の方が、納期限内に納付していただいておりますが、一部の方が未納の状態となっております。財源と公平性確保の観点から特別滞納整理を実施します。期間中、担当職員がご自宅に電話や訪問をする場合がありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。なお、納税に関する相談は随時受け付けていますのでお早めにご来庁ください。

期 間 5月10日(月)～21日(金)
町税等 町県民税、固定資産税、軽自動車税
国民健康保険税、介護保険料
後期高齢者医療保険料

※納付については、安心便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ
税務課収納管理係(内線1530)
長寿支援課介護保険係(内線1240)
国保年金課医療年金係(内線1330)

女性限定「シニア向けスマホ教室」参加者募集
スマートフォンの基本操作から便利な使い方まで、様々な悩みにお応えします。
日時 5月27日(木) 午後1時30分～4時30分
場所 下妻公民館2階大会議室

募 集

☎ 茨城県筑西県税事務所
TEL 0296・24・9190

対象者 下妻市または八千代町に住む満60歳以上の女性でシルバー人材センターの会員となつて就業できる方※シルバー人材センターの会員は除く
内容 【第一部】シルバー人材センター入会ガイドダンス【第二部】シニア向けスマホ教室
定員 10人※先着順
参加費 無料
申込方法 電話で申し込み
申込期限 5月21日(金)
☎ 下妻地方広域シルバー人材センター
TEL 0296・44・3198

八千代都市計画に関する案の縦覧について

「都市計画区域マスタープラン」に係る都市計画案の縦覧を行います。案に対しご意見のある方は、縦覧期間中に意見書を提出することができます。

案の内容 都市計画区域マスタープランの変更

縦覧期間 5月17日(月)～31日(月)
※土曜日、日曜日および祝祭日を除く。

提出方法 縦覧場所に備えつけもしくは茨城県都市計画課ホームページに掲載の様式に必要な事項を記載し、持参または郵送にて提出してください。
※5月31日(月)必着

提出先 茨城県知事 大井川 和彦 宛て
(茨城県土木部都市局都市計画課扱い)
〒310-8555 水戸市笠原町 978-6

縦覧場所および問い合わせ
都市建設課都市計画係(内線2430)
茨城県土木部都市局都市計画課 TEL 029-301-4592

防災行政無線を用いた情報伝達試験を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、情報伝達試験を行います。この試験は全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いたもので、八千代町以外の地域でも様々な手段で試験が行われます。

日 時 5月19日(水) 午前11時ごろ
伝達手段 防災行政無線
※町内に設置してある防災行政無線から一斉に放送されます。

放送内容 上りチャイム音
「これは、Jアラートのテストです。」
「こちらは、防災八千代です。」
下りチャイム音

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。

問い合わせ
消防交通課防災危機管理室(内線3410)

議会だより

No.181

3月定例会

■発行／八千代町議会

■編集／議会だより編集委員会

一般会計 73 億 456 万 7000 円など、令和 3 年度予算を可決

令和 3 年第 1 回定例会は、3 月 3 日から 12 日までの 10 日間の日程で開催されました。この定例会では、町執行部から令和 3 年度予算をはじめ、条例制定など 21 議案が提案され、審議の結果、全ての議案を原案のとおり可決しました。一般質問は 3 月 9 日と 10 日に行われ、10 人の議員が登壇し、町の方針をたどしました。

可決した議案内容

● 請願

◇八千代町庭木クラブバス利用請願

令和 3 年度から町が所有するバスの利用基準が見直されることに對し、引き続き従来通りの利用を求めるものです。

【提出代表者】

八千代町庭木クラブ
代表 岩田 徳昭さん
(審議結果…継続審査)



町所有の福祉バス

● 条例

◇新型コロナウイルス感染症対策基金条例

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化することが見込まれる一方で、町税等の歳入の減収が懸念される中、感染症対策事業を継続して実施していくための財源の確保を目的とする基金を設置するものです。

◇職員定数条例の一部改正

令和 3 年度から町長の事務部局内に「ふるさと納税課」「子育て世代包括支援センター」を設置することに伴い、職員の定数の一部を改正するものです。

町長の事務部局の職員定数

145人↓149人

教育委員会の職員定数

36人↓32人



ふるさと納税課と子育て世代包括支援センターが設置されます

◇国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令が改正されたことに伴い、国民健康保険税の減額の対象となる所得の基準について、軽減判定所得の算定において、基礎控除額相当分の基礎額を 33 万円から 43 万円に引き上げるもの、被保険者のうち一定の給与所得者数と公的年金等の受給者数の合計から 1 を減じた数に 10 万円を乗じて得た金額を加えることとするものです。

◇介護保険条例の一部改正

介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令等の改正に伴い、介護保険料の標準 9 段階のうち、令和 3 年度から令和 5 年度までの基準段階である第 5 段階の保険料を月額 5300 円とするもの、第 1 号被保険者の保険料基準額に対する割合を一部変更するもの、普通徴収の特例に係る介護保険料額算定基礎に用いる合計所得金額に関する内容を改正するものです。

条例の改正による第 1 号被保険者介護保険料の比較

段階	改正前		改正後	
	調整率	調整率	調整率	介護保険料(年額)
第 1 段階	0.5	0.3	0.3	1 万 9080 円
第 2 段階	0.75	0.5	0.5	3 万 1800 円
第 3 段階	0.75	0.7	0.7	4 万 4520 円

※上記以外の段階の改正はありません。

● その他

◇町道路線の廃止

筑西幹線道路整備事業と県営畑地帯総合整備事業(中結城地区)に伴い、佐野・西大山地内の 1 路線と菅谷地内の 3 路線を廃止するものです。

◇町道路線の認定

筑西幹線道路整備事業と県営畑地帯総合整備事業(中結城地区)に伴い、佐野・西大山地内の 2 路線と大戸新田・菅谷地内の 10 路線を認定するものです。

◇茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

任期が令和 3 年 3 月 19 日で満了になることに伴い、一般選挙を行いました。指名推薦により、中山勝三議長が選出されました。



◇令和3年度 予算◇

会計区分	本年度予算額	前年度予算額
一般会計	73億456万7000円	75億5200万円
国民健康保険	29億9928万8000円	30億4698万4000円
後期高齢者医療	2億3396万6000円	2億1996万3000円
介護（保険事業）	18億3768万2000円	17億6929万1000円
介護（介護サービス）	455万円	440万1000円
区画整理	1億3276万2000円	8920万7000円
農業集落排水	2億8713万4000円	3億1824万4000円
下水道	4億6088万4000円	4億6227万円

◇令和2年度 補正予算◇

会計区分	今回の補正額	補正後の予算額
一般会計	2億688万1000円	107億1064万5000円
国民健康保険	3256万7000円	30億8191万7000円
後期高齢者医療	189万2000円	2億2916万円
介護（保険事業）	2228万9000円	18億4554万円
介護（介護サービス）	90万5000円	530万6000円
農業集落排水	△780万2000円	3億1175万9000円
下水道	△521万4000円	4億5955万6000円

水道事業会計

3条予算（収益的収入及び支出）

- ・収入：4億9128万9000円
（前年度4億7748万1000円 対前年度2.9%）
- ・支出：3億5313万円
（前年度3億9516万4000円 対前年度△10.6%）

4条予算（資本的収入及び支出）

- ・収入：0円
（前年度0円）
- ・支出：3億7451万2000円
（前年度9585万7000円 対前年度290.7%）

※不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収
支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補填

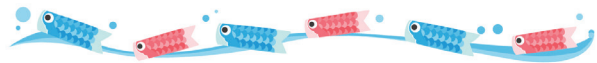
水道事業会計

3条予算（収益的収入及び支出）

- ・収入：2790万円を増額し、収入合計を5億538万1000円とするもの
- ・支出：2583万円を減額し、支出合計を3億6933万4000円とするもの

4条予算（資本的収入及び支出）

- ・支出：1300万円を減額し、支出合計を8285万7000円とするもの



第1回臨時会

令和3年第1回臨時会は2月2日に開催されました。この臨時会では、補正予算1議案が提案され、原案のとおり可決しました。

● 予算

◇一般会計補正予算（第9号）
歳入歳出をそれぞれ1億3977万9000円増額し、予算総額を105億376万4000円とするものです。
歳出の主な内容は、庁舎空調機能強化改修工事請負費を含む財産管理費1235万7000円、新型コロナウイルスワクチン接種事業費1億27万5000円、避難所用空調機器購入費を含む災害対策費2000万円、八千代第一中学校体育館トイレ改修事業費を含む学校建設費2438万3000円を増額するものです。



ワクチン接種の準備が進められています

議会の豆知識 「議長と副議長」



議長は、議会の活動を主宰し、議会を代表する役職であり、議会という組織に欠かすことができない重要な地位です。また、議場の秩序を保持する権限、議事を整理する権限、議会の事務を統理する権限などを持ちます。
副議長は、議長に事故がある（病気や旅行、除斥などで職務を行うことができない）場合や、議長が欠けた（死亡や辞職など）場合に、議長に代わってその職務を行います。
議長と副議長は、本会議において議員間で行う選挙によって選出されます。

若い世代への生活支援策について



増田 光利 議員

今年1月に全国の自殺者数

に関する報道がされ、女性が大幅に増加、若い世代の増加も目立ち、小中高生が過去最多との内容でした。コロナ禍による経済的な問題や生活環境の変化などが影響しているものと考えられます。当町の対策について伺います。

コロナ禍によって1人親世帯でも減収になっている可能性があり、子どもの貧困問題も懸念されます。当町の支援策を伺います。

保健福祉部長 町では、自殺対策として啓発活動のほか、「命の番人」と呼ばれるゲートキーパー養成講座、「こころの健康相談」や「心配ごと相談」などを実施しています。

1人親世帯への支援として、児童扶養手当や1人親世帯臨時特別給付金の支給、1人親家庭等児童クラブ利用料

助成のほか、町独自の取り組みとして児童扶養手当臨時給付金の支給を行っています。

町長 自殺者を増加させないためにも、行政区長や民生委員と連携し、授けられた命を無駄にさせないことを念頭に取り組んでいきます。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

行政区を取り巻く環境は年々変化しており、行政区に加入しない世帯が増加するなど、地域コミュニティの在り方を見直す時期に来ています。町の取り組みを伺います。

秘書室長 社会情勢の変化や住民ニーズの多様化が進む中、コミュニティの在り方を検討する時期に来ていると

企業誘致と定住促進について



大里 岳史 議員

当町では、県開発公社との共同開発により八千代工業団地を造成しましたが、現在では全区画が販売済みとなり、企業が進出したくても受け入れられる余地がない状況です。各

認識しています。自助・共助・公助の役割が時代に合った形となるよう、地域の皆さまと協議を重ねながら進めていきます。

産業建設部長 現在の集積所でごみを収集する方法が、社会情勢の変化によってそぐわなくなってきたという意見もありますので、現状に合わせた対策を講じているところです。



自治体が企業誘致を進める中、今こそ積極果敢に企業誘致のための取り組みを行うべきです。

雇用の創出が進展すれば、新たに住宅の需要にもつながります。古河市への自動車製造会社の進出に伴い、関連企業も含めた従業員の定住化も町にとって大きなチャンスとなっており、将来に向けて魅力的な住宅地を整備し、定住人口を増やしていくことが当町には必須です。今後の定住促進の施策について伺います。

企画財政部長 町では、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき人口減少対策に取り組んでいます。移住・定住促進を目標に掲げ、オンラインガールテン利用者との交流事業や転入者向けの支援事業、新家庭向けの助成事業などを行っています。

町長 八千代工業団地で、既に2社が操業を開始し、

1社が工場建設に着手しています。町にとって、進出してくるのがどういった会社かということも重要であり、先端技術を持った会社や女性が働ける会社、地元産の農産物の利用拡大が図られる会社などを模索しながら誘致活動を進めてきましたが、そういった希望におおよそ合致した進捗状況ではないかと思っております。

県西・県南地域は、首都圏内外へのアクセスが大幅に向上しており、大変良い環境であると言われております。この強みを生かし、企業立地が見込める場所を検討して、新たな工業団地の開発を進めていきたいと考えています。

また、町内や近隣に立地する企業の従業員に定住してもらうためにも、住宅地を整備し、確保を目指すよう努めていきます。



八千代工業団地 (菅谷地内)

コロナ禍による農業への影響と支援策について



水垣 正弘 議員

産業建設部長 新型コロナウイルスの農業への影響は、外出自粛による外食需要の低迷やイベントの中止による販売機会の損失などが大きいものと推測されます。

新型コロナウイルスによる影響は医学的なものばかりではなく、社会面や経済面をはじめ、あらゆる分野に及んでいます。当町の基幹産業である農業も例外ではなく、各農家も深刻な打撃を受けていると思われま

す。現在では、県独自の緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種も始まったことから、ようやく出口戦略が見えてきたように感じます。これからは感染拡大を防止しつつ、社会経済活動にもギアをシフトすべきであると考えます。

新型コロナウイルスが当町の農業に与えた影響と今後の推移について、また、これまでに行われてきた国、県を含めた支援策について伺います。

当町の農作物の市場価格を見ますと、令和2年度上半期は外出自粛による巣ごもり需要によって春ハクサイやメロンなどが高値であったものの、下半期は市場への過剰供給状態が続いたことや、飲食店の営業時間短縮によって葉物野菜の価格が低迷しており、今後も厳しい状況が続くものと思われま

す。農業への支援策としては、高収益作物を栽培する農業者への高収益作物次期作支援交付金、水田農業者への水田リノベーション事業、農業経営を継続するための支援をする経営継続補助金、1カ月の収入が半減した事業者への持続化給付金などがあります。今後新たな支援策が講じられる場合には、農業者への情報提供を行ってまいります。

地域活性化と生涯学習、学校教育について



安田 忠司 議員

充実が大切であると思えます。当町の地域活性化と欠かすことのできない人材育成、生涯学習について伺います。

人材の育成には、確かな学力を育む教育を推進する一方で、豊かな心を育むための道徳教育、福祉教育、生徒指導の充実や、健やかな体を育むための学校体育や健康教育の

町長 農業の低迷は、町の活力低下にもつながりかねず、何としてもこれを防がなければならぬと考えています。新規就農者などに対して、情報提供や環境づくりにも努めるなど、新たな支援や仕組みづくりを進めていく考えです。



教育長 人づくりは学校教育のみならず、家庭や地域、行政が連携しながら取り組むことが大切であると思えます。学校では、地域の方々の協力

で田植え、稲刈り、野菜作り等、体験活動を行っています。また、行政としても、子どもたちだけの共同生活体験学習や、地域子ども教室、子ども会育成事業などに取り組んでいます。今後不易と

組んでいきます。失われないよう努め、将来の八千代町、日本の未来を担う人材育成を目指し、地域活性化につなげていきたいと思

町長 学校教育へのICTの導入や生涯学習活動によって、時代の変化とともに多様化する学習ニーズに

充実させていき、人材育成につなげていく考えです。

町内を流れる山川の排水問題については、町長をはじめ町執行部のお骨折りもあり、山川水系排水改修促進協議会が立ち上げられ、進展が望める体制となりました。今後の進め方について伺います。

産業建設部長 県が行う山川地区の農村地域防災減災事業は、長年問題を抱えたまま休止されていましたが、令和3年度から再開されることとなりました。

県では、今後の事業計画やスケジュールを作成しているところ

町長 関係各位の協力をいただき、促進協議会が立ち上げられることになりました。今後結城市と連携しながら、鋭意努力してまいります。



未来の人材を育てます

新型コロナウイルス ワクチン接種について



小島 由久 議員

今年2月から新型コロナウイルスのワクチン接種が開始され、医療従事者から順次接種が進められています。

当町では、ワクチン接種の対応に町内4カ所の医療機関にも協力を要請していると聞いています。町民へ接種場所を周知してあるか、ワクチン接種を希望する場合にはどこに連絡をすればよいか、ワクチン接種の順番はどのように決定されるか、お聞きします。

保健福祉部長 現段階では、ワクチンがいつ、どれだけ量が配分されるかが示されていないことから、接種場所の周知をまだ行っていませんが、順次広報紙などで案内する予定です。また、ワクチン接種への不安を解消するため、3月に相談センターを開

設けています。

ワクチン接種の予約は、町が設置する予約センターに電話で申し込みをしていただき、その際に接種する日時や場所を決定します。



町では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントの縮小や中止をいたしました。学校の卒業式や入学式なども時間を短縮して行うとしていますが、県独自の緊急事態宣言が解除された後、どのように行事を行っていくのか伺います。

教育長 卒業式などの行事を行う際には、感染防止対策を徹底すること、参加人数を抑えること、式典の内容を精選して時間を短縮することなど、適切な開催方法を検討するよう県から要請されており、各学校で内容を工夫しながら準備をしています。

企業誘致と工業用地の確保について



宮本 直志 議員

自主財源の確保と町内の雇用安定のためにも、さらなる企業誘致が必要であると思います。現在、当町にある工業団地はどれも満杯になっており、企業を誘致するための

町長 宣言解除後にも新規感染者が発生するなど、予断を許さない状況です。町の行事やイベントも、参加者の規模を縮小したり、時間を短縮したりしながら、感染症対策を講じて実施していきます。

八千代町が行う
新型コロナウイルス
ワクチン接種に関する相談や
問い合わせはこちらへお願いします。

コロナワクチン 接種
相談センター

Tel 0296・48・7002

受付時間：午前8時30分～午後5時15分
(土日祝日を除く)

用地がありません。町でも、令和3年度から開始となる第6次総合計画や都市計画マスタープランにおいて、既存の工業専用地域の拡張や新たな工業団地の整備を行うことがうたわれており、企業を誘致するための用地確保は急務の課題です。

当町へ新たな企業進出の希望等は来ているのか、また、既存の工業団地の拡張や新たな工業用地を確保する計画はあるのか、町長の見解をお聞きします。

町長 当町への新たな企業進出の希望等については、話としてはいくつか来ている状況です。また、企業を誘致するための用地確保の計画については、町の各計画にもうたっていますので、拡張などの計画は持っていると言えます。

アフターコロナを見据えた長期的な視点で考えたとき、自主財源の確保や人口の維持を図ることは大切なことであ

り、そのためにも企業誘致と
そのための新たな用地の確保
は、町の最重要課題に位置付
けられると考えています。

企業誘致を進めるに当たっ
ては、県や県開発公社との連
携をこれまで以上に密に行
い、対応していく考えです。
課題が山積している状態では
ありますが、八千代工業団地
の開発で学んだ知識を生かし
ながら進めていきたいと思っ
ます。

企業にとって新たな場所に
進出するということは社運を
賭けた事業であり、町にとっ
ても新たな企業を迎えるとい
うことは将来の発展を賭けた
大仕事となります。互いの信
頼関係を結ぶことが企業誘致
には大変重要であると感じて
います。



「アフターコロナ」に向けた施策について



谷中 理矩 議員

町長 担い手不足や高齢化が進む農業分野において、収益性を向上させるブランド力の強化は町としても重要な課題となります。

近年では、消費者のニーズは商品の安全性を重要視する傾向にあります。品質を保証できるブランドを確立するとは、消費者に選ばれるための大きなアドバンテージになると考えています。

コロナ禍での外出自粛による消費の落ち込みに農産物が重なることにより、農産物の価格が下落しています。価格を安定させ、収益性が高い農業経営を実現させるため、当町ではこれまでに「白菜キムチ鍋」や「白菜メンチカツ」などのブランド化に取り組んできました。農産物のブランド化に関する見解をお聞きます。

産業建設部長 農産物のブランド化には、優良で均一的な品質の保持、流通量の確保、商品のPRが重要になります。県の支援を受けながら、農協などの生産出荷団体や流通業者と連携して、当町産の農産物のブランド力向上とイメージアップに向けて取り組んでいく考えです。

ふるさと納税について



大久保 敏夫 議員

町長 引き続き、その金額を達成するための方策はどのようなものか、お聞きします。

今回の定例会で審議されている令和3年度予算では、ふるさと納税の歳入として1億5000万円が見込まれています。この金額はどのような経緯で算出されたのかをお聞

り、サイクリングロードへの需要は拡大しています。

鬼怒川を氾濫の場所、災害の場所と捉えるのではなく、自然財産として教育に生かしてほしいという声も聞かれます。鬼怒川を生かしたまちづくりを進めていきたいと考えています。



八菜丸が町の農産物をPRしています

使用していた菅谷地内の町有地を売却することになったとのことですが、そのような経緯についてお聞きします。

企画財政部長 昨年7月に食料品製造会社から、従業員の住宅・社員寮を建設するに当たっての協力依頼が町にあり

ました。それを受け、町では町内の不動産関連業者3社に対してその情報を提供したところ、昨年8月に1社から食料品製造会社と社員・社宅寮に関する契約を結んだという報告がありました。建設場所を町内のほか、近隣も含めて候補地を探し、今回の土地が選定されました。町に進出する企業への支援という意味合いもあり、今年1月に町有地を売却する契約を結び運びとなりました。

企画財政部長 令和2年度の実績では、2月末時点で1億5304万円が収入されています。コロナ禍の中ではありますが、これらを踏まえ1億5000万円を予算として計上しました。これを目標額とせずに、目標を高く持ちながら取り組んでいく考えです。

また、納税者への返礼品数や募集するためのポータルサイト数を増やし、納税者の目に留まるようにしています。

町長 令和3年度は、新たに「ふるさと納税課」を設置し、意欲ある職員を配置して取り組んでいきます。

八千代工業団地内に食料品製造会社が進出することに伴い、かつて少年野球チームが

ふるさと納税は応援したい自治体への寄付制度です



ふるさと納税は応援したい自治体への寄付制度です

1級町道1号線について



上野 政男 議員

1級町道1号線は小屋地内から野爪地内までを通る路線で、川西地区の幹線道路として地区活性化のために重要な道路となっていますが、現状では道路幅が狭く、通学道路として危険と思われる箇所が多く見受けられます。

本路線の道路改良事業では、これまでに用地買収のための測量を実施し、移転物件の補償や用地の買収価格が決定され、一部は買収が済んでいます。平成18年度からは、用地買収が完了した部分から工事に着手するということがありますが、現在は事業が休止されています。事業再開に向けて今後の整備計画について伺います。

産業建設部長 本路線に関しては、平成12年2月に地元の

議員と正副区長から道路整備に関する要望書が提出され、安全な道路と地区の活性化を図るために平成12年度から事業に着手しました。これまでに、道路改良計画の説明会を開催した後に、測量を実施して道路の線形を決定し、地権者に対する説明会、土質調査、道路詳細設計、用地測量、土地及び物件評価調査を実施しました。広域農道側から野爪方面に向けて用地の買収を一部行いましたが、建物が密集する場所であるため移転補償費が多額となること、用地買収の交渉が難航したことなどにより、平成20年度以降は休止となっています。

今後は、整備計画の見直しも含めた検討を行い、国や県の補助を活用するなど、財源の確保に努め、事業再開を目指してまいります。

町長 本事業は、集落内を通過する道路の整備であることから、事業に対する合意形成、地元の協力が必要不可欠

学校給食費の無償化について



生井 和巳 議員

近年の厳しい社会経済状況に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により各家庭の収入が大幅に減額になるなど、生活に困窮する人たちが多く、一部では授業料が払えず

となる一方、財源の確保も課題となっています。

事業着手から20年、事業休止から12年が経過してしまっています。まずは地元のニーズなどを再度確認し、計画の見直しも視野に入れながら、事業再開に努めます。



1級町道1号線
(久下田地内)

に退学する学生も出ているとの報道もあります。

国が発表する資料によると、平成29年における全国の学校給食費や食材費の無償化等の取り組み状況は、小中学校ともに無償化を実施している市町村が4・4%、小学校のみ実施0・2%、中学校のみ実施0・1%にとどまっています。町の財政状況も厳しい折とは思いますが、学校給食費に対する補助増額を要望します。当町の状況と今後の対策について伺います。

教育次長 学校給食費は、学校給食法によって児童生徒の保護者が負担すると規定されており、当町では児童が月額3950円、生徒が月額4250円を負担していただいています。

しかし、保護者の負担軽減の観点から、学校給食費を無償化、または一部を公費負担している市町村もあり、県内では令和元年度時点で2町が無償化、34市町村が一部公費

負担を行っています。当町では、給食向上助成事業として児童生徒1人当たり年間6000円の助成を行っています。また、経済的に援助が必要な世帯については、就学援助費として全額町が負担しています。

学校給食費の無償化には、保護者の負担が軽減できるといふメリットもありますが、継続的に多額の財源を確保する必要がありますので、他市町村の動向を注視しながら検討してまいります。

町長 学校給食費の無償化は、保護者の経済的負担の軽減のほか、子育て支援、少子化対策、定住転入の促進などからも有効な手段であるとも考えています。町の財政負担の課題もありますので、まずは財源の確保を目指します。



学校給食は健全な
心体を育みます



新型コロナウイルスに関する打ち合わせを行いました

昨年末から年明けにかけて町内の新型コロナウイルス感染者数が増大したことを受け、1月20日、新型コロナウイルス感染拡大に関する打ち合わせ会議を開催しました。

この会議では、町執行部から県内や町内における感染者の発生状況や、町内小中学校での対応状況、店舗への営業時間の短縮要請の内容、公共施設の臨時休館などの状況について報告を受けるとともに、議会関係者に感染者が発生した場合などの対応を定める「八千代町議会における新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」の内容や、3月定例会における感染防止対策と議会運営について話し合いました。



請願・陳情はどなたでも提出できます

「請願」「陳情」は、国や地方公共団体などの公共機関に対する要望を議会に訴える手段のことです。

「請願」と「陳情」では提出の方法や取り扱いが異なります。

○請願

その趣旨に賛同する議員の紹介が必要です。

その内容を所管する常任委員会で審議します。

○陳情

議員の紹介は不要です。

提出された陳情の写真を全議員に配布します。

※その他、詳しくは議会ホームページをご覧ください。



議会に関する情報はホームページでもご覧いただけます

八千代町議会では、ホームページを開設して議会に関する情報を発信しています。

- ・議員の紹介
- ・議会の仕組み
- ・議会の傍聴
- ・会議（定例会、臨時会）の審議結果、会議録
- ・議会だよりバックナンバー など



議会のホームページはこちらから！

八千代町 議会



新型コロナウイルスの対策を取りながら議会を行っています

町議会では、執行機関である町長から提案される条例や予算など議案の審議を中断させることがないように、新型コロナウイルスの感染拡大を防止しながら、議会運営に取り組んでいます。

- ・議会出席者は、マスクの着用、手指の消毒、咳エチケットの励行、健康状態のチェックを行っています。
- ・一般質問では、質問の発言事項を搾るとともに、簡潔な質問と簡潔な答弁に心がけ、時間の短縮に努めています。
- ・議会を傍聴する場合には、議会出席者と同様に取り組んでいただき、座席間隔の確保にご協力をお願いします。

議会を

傍聴しませんか？



より多くの皆さんに議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や施設見学を受け付けています。各種団体や学校の社会見学にお取り入れください。

次の定例会は6月に行います。詳しい日程は議会ホームページをご覧ください。



議場は役場4階にあります

☎ 議会事務局

Tel 0296-48-1111
(内線4110)



65歳以上の
の方の

5月22日から 新型コロナウイルス ワクチン接種を開始します



※コロナワクチンの供給状況により、変更になる場合があります。

問：健康増進課ワクチン接種対策室 Tel 0296-48-1955

■接種までの流れ

- ①接種券を受け取る
- ②電話で予約
- ③予診票が届く
- ④接種を受ける



※現在治療中の方は、接種できない場合があります。

接種をしてよいか、事前にかかりつけ医に必ず確認してください。

■接種日

毎週 土・日曜日

■接種費用

無料（全額公費負担）

■接種会場

八千代町中央公民館

5月10日（月）から **75歳以上の方**

5月13日（木）から **65～74歳の方**

の接種の予約を開始します。

八千代町コロナワクチン接種予約センター

TEL：0296-48-7002

受付日時：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
（土日祝日を除く）

※予約開始直後は、電話がつながりにくくなることが予想されます。また、ワクチンの供給状況によっては予約を受け付けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

～当日接種を円滑にするためにお願いしたいこと～

- (1) 現在、なんらかの病気で、治療（投薬など）を受けている場合、主治医に接種可能かどうか必ずご確認ください。
- (2) ワクチンに関する質問等がある場合は、事前にコールセンターにお問い合わせください。